

さんまんさんらん

# 散漫散乱

## ■ 用語解説 ■

光などの波や粒子がターゲットと衝突或いは相互作用して方角を変えるので、ターゲットの状況・組成を解明することが出来る。この方向を変える現象を散乱と呼びターゲットの種類により一定のパターンを示すが、分析に使用する光などの波や粒子の条件によって無秩序に散乱がおきることを散漫散乱と言う。中性子散乱法ではあまり粗さが大きいと、散漫散乱が起りこの影響を受ける中性子が多くなり、測定精度が落ちる事となる。